

# Governor's Monthly Letter

08  
2014

国際ロータリー第2560地区 2014-2015年度「ガバナー月信」

Rotary



2014-2015

Rotary International District 2560

## 会員増強および拡大月間によせて

吉田武彦（小千谷）／篠沢正（豊栄）／藤田普（新潟南）  
木村晃（村松）／菊池渉（三条）／南雲博文（長岡）  
村山栄治（十日町）／大谷光夫（高田）

## 委員会報告

R財団地域セミナー報告 篠田昇（新発田）  
全国青少年交換委員長会議報告 横山亘（高田東）  
インターアクト年次大会報告 笠原廣（長岡）  
国際奉仕フォーラム報告 青木省一（長岡西）  
防減災セミナー報告 鈴木重彦（長岡）

佐々木昌敏ガバナーメッセージ  
会員増強月間に寄せて

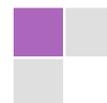


国際ロータリー第2560地区  
ガバナー 佐々木 昌敏

# 目次

1. 目次
2. ガバナーメッセージ 佐々木昌敏
3. 会員増強および拡大月間によせて  
クラブ奉仕委員長 吉田 武彦 (小千谷 RC)
4. 第 1 分区 ガバナー補佐 篠沢 正 (豊栄 RC)
5. 第 2 分区 ガバナー補佐 藤田 普 (新潟南 RC)
6. 第 3 分区 ガバナー補佐 木村 晃 (村松 RC)
7. 第 4 分区 ガバナー補佐 菊池 渉 (三条 RC)
8. 第 5 分区 ガバナー補佐 南雲 博文 (長岡 RC)
9. 第 6 分区 ガバナー補佐 村山 栄治 (十日町 RC)
10. 第 7 分区 ガバナー補佐 大谷 光夫 (高田 RC)
11. R 財団地域セミナー報告 ロータリー財団委員会 副委員長 篠田 昇 (新発田 RC)
12. 全国青少年交換委員長会議報告 青少年交換委員会 委員長 横山 亘 (高田東 RC)
13. インターアクト年次大会報告 1 インターアクト委員会 委員長 笠原 廣 (長岡 RC)
14. インターアクト年次大会報告 2
15. 国際奉仕フォーラム報告 国際奉仕委員会 委員長 青木 省一 (長岡西 RC)
16. 防減災セミナー報告 1  
ロータリー地域協働ネットワークセンター センター長 鈴木 重彦 (長岡 RC)
17. 防減災セミナー報告 2
18. 防減災セミナー報告 3
19. 新入会員報告その 1
20. 新入会員報告その 2
21. 新入会員報告その 3
22. 第 2560 地区クラブ事務局一覧
23. ハイライトよねやま 172-1
24. 172-2
25. 2013-2014 年度 6 月末会員数および出席報告
26. 文庫通信 323 号

\* PDF 版では目次の各記事名をクリックする事で  
該当のページへ直接移動します。  
また各ページ下部の目次へをクリックする事で  
このページまで戻る事が出来ます。



## 会員増強月間に寄せて

国際ロータリー第 2560 地区 2014-15 年度  
ガバナー 佐々木 昌敏

青い空に白い雲 あっという間に夏本番を迎えました。皆さんお元気でいらっしゃいますか。日頃は会長さん、幹事さんをはじめ、ロータリー活動にご支援、ご協力をいただきましてほんとうにありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

ゲイリーC.K.ホアン RI 会長は年度テーマを「ロータリーに輝きを」として 120 万人の会員を 130 万人にしようと目標を掲げられました。



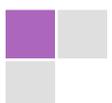
第 2560 地区の 2014-15 年度会員増強目標は会員 2,000 人の 10%UP で 200 人の純増といたしました。PETS、地区研修・協議会、会員増強セミナー等で繰り返しお願いしているように、会員増強は地区最大のテーマであります。会長さんを中心としてクラブの皆さん一体となって取り組んでいただきますよう切にお願い申し上げます。

今年度地区スローガンは、「ロータリーはあなた自身から」であります。そのうち誰かが動くだろう、指示してくれるだろうではなく、あなた自身の Take Action をご期待申しあげ次第でございます。かつて、第四銀行、北越銀行など金融機関の支店長さんはロータリークラブに入会し、親しくお付き合いさせてもらったのですが、リーマンショック後銀行に公的資金が注入された時点でロータリークラブを脱会して今日に至っております。しかし、その公的資金が返済されたいま、ロータリークラブにあらためて入会していただけないかお願いしてみようということになりました。

6 月 24 日北越銀行本店（佐々木 DGE、吉田クラブ奉仕委員長）、7 月 4 日第四銀行本店（佐々木 DG、山本 DGE、渡辺 DPG）へ訪問してロータリークラブ入会を復活するよう要請して参りました。7 月に入って直ちに入会していただいた支店長さんもおられました。本番は 7 月から 8 月に向けて入会される運びになろうと思います。

さらに、郵便局長さん、農協組合長さん、信用金庫、信用組合の皆さんと、地域で存在感のある方々のロータリークラブ入会をおすすめしようじゃありませんか。

皆々様の健闘を祈ってやみません。



## 会員増強および拡大月間によせて

国際ロータリー第 2560 地区クラブ奉仕委員長

吉田 武彦 (小千谷 RC)

8 月は、会員増強および拡大月間です。国際ロータリー (RI) 理事会は、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、ロータリーの特別月間を指定しています。



ゲイリー C.K. ホアン 国際ロータリー会長は、2014-2015 年度には、ロータリーの奉仕を人々とわかちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会で存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらし、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数 130 万の目標を達成することによって、ロータリーを輝かしてください。と提言しました。

佐々木ガバナーは、RI 戦略計画を支援して地区目標に会員基盤の拡充をめざし、会員純増 10% を掲げました。地区研修協議会・地区会員増強セミナーの討議を踏まえクラブ会長は、クラブ協議会を通じて、会員の方々にクラブの会員増強目標および目標達成に向けての具体的な行動計画について説明を行った事と思います。

おかげさまで、佐々木ガバナー年度のスタートと共に、いくつかのクラブから新入会員報告書がガバナー事務所に届いております。佐々木ガバナーは、地区会員増強セミナーに於いて、新入会員のスポンサー (勧誘に尽力した人) に、「スポンサーバッジを贈り讃えたい」と約束しました。また、最初の 10 名のスポンサーには、自ら直接手渡すと宣言しました。7 月 9 日 (水) 佐々木ガバナーは約束を果たすため、第 6 分区・魚沼雪国ロータリークラブの例会にメーカーバッジを添えて 3 名の新入会員にロータリーバッジを手渡し、それぞれのスポンサーにスポンサーバッジを贈り、スポンサーを讃えました。

佐々木ガバナーは、すでに 200 個のスポンサーバッジを用意しています。

自分自身がロータリーに入会した時、必ず入会のきっかけとなった誰かが居たことを思い出して下さい。今度は、その「誰か」は、「あなた自身です」……あなたの襟にスポンサーバッジを。ロータリアン一人ひとりが会員増強に向け、すすんで行動し、各クラブの目標が達成されますよう心より祈念致します。

## 「会員増強・拡大月間に寄せて」

国際ロータリー第 2560 地区第 1 分区ガバナー補佐

篠沢 正（豊栄 RC）

世界のロータリーでは 1997(H 9)年以降会員が減少の一途を辿っております。現会員は誰かに「誘われて入会した」のであって「自らの希望で入会した」会員はほとんどいませんから会員増強に勧誘活動は必要ですが、退会防止はヤクザの世界の足抜け防止に似た響きであまり好きな言葉ではありません。これまでたとえ単年度の増強ができて「砂上の楼閣のごとく」既存会員の熱が冷めて次々と退会・離脱してしまうことの繰り返しで、我が豊栄クラブでも毎年若干名の入会があるにもかかわらず、数年に渡って徐々に会員の減少を経験して参りました。



当然のことながら「ロータリーに魅力」がなければ誰もがいつか熱も冷めます。

「ロータリーの魅力」の感じ方は、ステータス、異業種交流、仲間付き合い、人生の道場と人それぞれですが、歴史的に「ロータリーの魅力」に関する最も大きな出来事は先の大戦中「ロータリーはアメリカに本部があり、敵と通じているのではないかと、軍閥からの弾圧を受けて解散を余儀なくされたロータリークラブが、国内で 37 クラブ、台湾に 3 クラブ、朝鮮に 4 クラブ、満州に 4 クラブの計 48 クラブありました。そのうちの 6 割“29 クラブ”がそれまでの例会の曜日にちなんだ東京水曜クラブ・札幌職能クラブ・仙台火曜会・名古屋同心会などと名称を変えて、まるで隠れキリシタンのようにロータリー活動を継続してきたことです。その後さらなる弾圧で“刀折れ矢尽きて”途中いくつか脱落していきましたが、戦時中はずっと卓話の原稿をあらかじめ特高（特別高等警察）に届け出て検閲を受けるなどきびしい監督を受けながら、「15 クラブが毎週、3 クラブが隔週」の 18 クラブが例会を、最後まで一度も休むことなく続けて戦時下を生き抜いてきたことが把握されています。

戦時中も例会を継続してきたクラブに当地区の《新潟火曜クラブ》も含まれています。  
そこまでやる「ロータリーの魅力」とは、一体何だったんでしょうか？

ずっと以前に、あるチャーターメンバーの先輩からロータリーの標語や四つのテストはロータリアンの行動規範を言っているのではなくて、あれはみんな“事業経営はかくあるべし”と言う職業奉仕に関係する言葉だよ。標語の“最も多く奉仕する者、最も多く報われる”は、日本では最初“最も多くサービスする者、最も多く儲かる”としていて“企業経営の原理原則”「お客様の満足が我が社の発展」と同じ意味の言葉だし、“四つのテスト”も破産しかけたアルミニウム加工会社を再建する時に考え出された「社訓」のようなもので、近江商人の経営哲学“三方良し”と同じ内容だよ、と教えられました。

ロータリーは現在も職業奉仕を捨てたわけではなく、五大奉仕（クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕）の二番目に位置づけています。そして、数ある奉仕団体のなかで「事業繁栄のための経営指針」を錦の御旗としているのは唯一ロータリー以外にはありません。

私たち第一分区の 9 RC は IM に向け、ロータリーの魅力再認識のために先輩ロータリアンたちが大事にしてきた「職業奉仕」の活性化案を皆で探してみたいと考えています。

## 会員増強、拡大月間に寄せて

国際ロータリー第 2560 地区第 2 分区ガバナー補佐  
藤田 普（新潟南 RC）

人は石垣、人は城・・・

戦国時代の詩ではありますが、この言葉はとてもロータリークラブの運営に通ずるものがあると思います。人の力とその結集により、豊かで強い国づくりを目指すという城主の心からの感慨が表現されていると思います。我々のクラブにおいても各々特徴ある独自色が認められる中で、奉仕の諸分野、寄付をはじめ野球やゴルフそして会員拡大とクラブ単位の切磋琢磨が楽しい生きがいにつながっている中でクラブを構成する一人一人の重要性が日増しに重く感じられてきます。



「クラブの効果的な運営」の為に各クラブの会長は「城の効果的運営」に心を砕く城主同様、有能な人々によるしっかりとした組織作りにこそ最大の力を注ぐ必要があると思います。

今年度佐々木ガバナーはまさにこの「人」を基盤とした、拡大強化への夢の持てる地区づくりを目指しておられます。佐々木ガバナーの掲げる「10%純増」目標の達成は決して簡単なものではなく多くの困難が伴うものと思われます。特に会員の退会率を出来るだけ抑える努力が肝要と考えます。退会会員が相当数出の中で懸命の新会員の勧誘努力が徒労に終わってしまう結果になりかねません。

私たちは退会をする人々の退会動機をよく知る必要があります。各種寄付をはじめ出費の負担はどうか、時間の負担はどうか、会員の輪の中に入れて疎外感を味わっていないか、ロータリークラブの掲げる崇高な目的を理解するとともにその目的達成の一役を担っているという自覚がもてているか・・・

新会員が例会出席拒否症候群に陥らない為、会員全員が温かく迎え入れ、温かく教授し温かく見守るとともに、やりがいの感じられる役割を与える事も重要と思います。単なるお楽しみサロンであるだけでもいけないし、厳しい奉仕団体であるだけでもいけないと思います。

入浴には入浴のルールモラルがあります。風呂場であたけて頑固じじいに一括されないように、適度な刺激とゆったりリラックスできる適度な湯加減で、上がった後にとても気持ち良くなり健康に良い温泉見たいになればと思っています。



## 「増強の一步は宣伝活動より」

国際ロータリー第 2560 地区第 3 分区ガバナー補佐

木村 晃（村松 RC）

本年度クラブ奉仕委員長は増強に関して「地域において、ロータリーの存在感を高める」というテーマを掲げ、一般の人々に向けたロータリーへの理解と関心を広める広報の手段として、新聞、テレビ、インターネット等を活用すると提案しております。



去る7月4日、会員の増強をテーマに第3分区会長・幹事会を開催いたしました。各クラブより会員増強について多くの意見をいただき、白熱した会議となりました。まず一般の方はロータリークラブとライオンズクラブとの明確な違いがわからない、会員自身がロータリークラブに関しての知識が曖昧で、深く理解していないのではないか、との意見が挙げられました。

当第3分区内ではここ数年会員数の減少が続いております。近年の時代の移り変わりによりクラブも変化していかなければと考えています。

個々のクラブにおいては、地域に根付いた活動を通してロータリークラブについて一般の方々に幅広く知っていただくための周知活動を行っておりますが、まだまだ会員増強という結果に結びついておりません。今まで行ってきた地域活動に加えて、テレビやインターネット等のメディアを利用した地区発信の広報活動、地区からの具体的なロータリークラブ活動の発信を一般の方々にも広めて、効果的なクラブの存在感と重要性をアピールし、増強への足掛かりとなるよう努めたいと思っております。

それと同時に問題として挙げられるのが会員の高齢化です。この問題に対応するために若手や女性にも入会しやすいように魅力あるクラブを目指したいと思っております。ロータリーは多くの人々と接し、自己の成長につながる、という素晴らしい魅力があります。まずは地区と個々のクラブが協力して情報を発信し、ロータリークラブをより理解していただくことが大事ではないかと思えます。

一人でも多くの会員増強をはかり、奉仕活動をとおして、地域社会に貢献できる新生ロータリークラブを目指していきたいと思っております。

## あなたの薫りが人を集める

国際ロータリー第 2560 地区第 4 分区ガバナー補佐  
菊池 渉（三条 RC）

私は僧侶です。最近「お寺離れ」ということが盛んに言われますが、最近に限ったことでなく、ずっと「お寺離れ」「仏教（宗教）離れ」は続いています。



お寺さんはそんな現状を嘆いているだけで、なかなか打つ手がございません。家族制度が崩壊したせいだ。檀家制度に問題がある。葬式仏教になり下がったからだ。葬儀屋の手先になっているからだ。寺族（寺で生活をしている者たち）の自覚が一番の問題だ。等々認識は示されますが、打つ手がない。

そんな中で教団人が集まると、聞法会（仏教の話を聞く会）を開いて、チラシを刷って、大勢の人に呼びかけて…、という意見が出てまいります。若い人からは、敷居を低く、楽しいことを中心に、難しいことを言わないで…、このような意見も出てまいります。しかし、どんなにイベントを開いても、目新しいことを始めても、継続しない。単なるその場限りの集まりになってしまう。聞法会には人が来ない。

実は認識が逆なのです。そこに身を置いているものが喜んでいないところへ誰が集まってくれるのでしょうか？「このリングは由緒正しき産地で、一流のデパートから買ったのです」とPRしているのがこんにちのお寺のような気がしています。美味しいリングを食べた人が、「あなたもどうぞ！」と薦めずにはおれなくなる。自分が感動した話を一緒に聞いてもらう、こっちが先ではないでしょうか？

さて、佐々木ガバナーの方針は「何をおいても増強！」です。そのための手段をいろいろレクチャーしてくださっています。私もガバナー補佐として分区内に周知徹底に努めております。しかし「ロータリーは世界中に広がっているんだ！」「歴史があるのだ！」「素晴らしいんだ！」を幾ら繰り返してもですね、そのメンバーが喜んでいないなら、上滑りに終わってしまうのではないのでしょうか？メンバーひとり一人がその生き方を通して、にじみ出るもの、その輝き、人間的深み、そんな「薫り」を振りまいて初めて、お仲間が増えるのではないのでしょうか？私はそう思います。

あなたの「薫り」が周りに満ち満ちて、自然にメンバーが集うてくる。増強のなる、そんなロータリークラブを目指しましょう。

合掌

## 会員増強・拡大月間に寄せて

国際ロータリー第 2560 地区第 5 分区ガバナー補佐  
南雲 博文（長岡 RC）

7月から佐々木ガバナー体制が大きな帆を掲げ、スタートいたしました。地区目標が明確に発信され、その中でも「会員基盤の拡充」を第一の目標とされております。新年度開始前からガバナー補佐勉強会、会員増強セミナーと積極的に会員基盤拡充の為に勉強会を行ってきました。そのことを私たちガバナー補佐も十分理解し、洗脳されつつあります。



もっと申し上げれば、佐々木ガバナーは、今年度は会員増強一本をお願いしたい、もちろん目標完遂がゴールですとおっしゃっております。会員増強、勧誘するには自分もロータリーとは何ぞや、ロータリーの魅力を熱く語れなければなりません。会員がまず勉強し、発信し勧誘、増強に繋がるのです……。

佐々木ガバナーの明快なる方向性、ご指導は私もガバナー補佐としても素直に納得でき、燃えるものを感じております。第五分区は「元気な分区一番を」目指しております。分区純増目標32人、うち女性・若手会員9人という素晴らしい目標を申告頂いております。まさにこのことが完遂されれば、「元気な分区一番」は達成され、各クラブが魅力あるロータリアンの仲間として光輝くと確信しております。

7月から各クラブ順調にスタートしていると伺っております。8月は会員増強・拡大月間です。各クラブさんの戦術と情報を共有し合いながら、できれば前半戦で達成できる勢いで進めて頂ければと思います。各クラブさんの会長、幹事、クラブ奉仕委員長を中心に会員増強を進めてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

## 「会員増強・拡大月間に寄せて」

国際ロータリー第 2560 地区第 6 分区ガバナー補佐  
村山 栄治（十日町 RC）

1905 年、たった 4 人で始まったロータリーが、現在世界に 120 万人の会員を持つ大組織に発展しました。

ロータリーが大発展を遂げるそのベースには、寛容の精神があったのではないかと考えます。個々のロータリアンがロータリーに関して見出す価値や喜びには、人によって様々であります。ポール・ハリスも、一人の考え方はその気質や遺伝、環境、経験等、幾多の要因で形成される。人によって考え方が違うのは当たり前だと述べておられます。このような人々の価値観の相違があるが、ロータリーとして一つにまとまる。それは寛容の精神、「相手の善意を信ずる心」だと思います。寛容の精神こそロータリーの目指す「友愛と親睦」の堅い基盤をなすものと考えます。



2002-2003 年度、私がクラブ会長であった時の R1 会長ビチャイ・ラタクル氏は、基本に返ろうと述べておられます。ロータリーの創立者ポール・ハリス、アーサー・フレドリック・シェルドン、日本の戦前のガバナーの方達が、ロータリーの理念をどのように捉え、何を目指そうとされたかにロータリー大発展の原因があるのではないのでしょうか。

アーサー・フレドリック・シェルドンはロータリーの基本に、サービス (Service) を据えました。シェルドンの考えるサービスは、世の為、人の為になる、同時に事業を繁栄させる、そして本人の幸せにもなる道であると述べております。日本にも「積善の家に余慶あり」「右手に論語、左手に算盤」のように、同じ考えは古くからあります。このような素晴らしい精神や理念に魅了されて、多くの賛同者を得たのではないのでしょうか。

私達現役のロータリアンは、思いやりの心をもって、人の和を得、本人の幸せにつながり、仕事の繁栄をもたらす素晴らしい考え方を広め、仲間を増やし世界を明るく輝かせる務めがあるのではないのでしょうか。

国際ロータリーは、8 月を会員増強・拡大月間と指定しております。佐々木ガバナーは、ロータリーはあなた自身から「You are the key」の地区スローガンを掲げられ、地区目標の第一番目を、RI 戦略を支援して会員基盤の拡充と設定されました。そして会員の純増 (2,038 人→2,240 人) 10%up の目標を提示されました。

5 月 24 日に開催された地区会員増強セミナーに於いて、2014-15 年度 2560 地区の最重要課題を会員増強と位置付けられ、会員 10%増の目標に向かってひたすら注力し「議論するよりも先ず行動」を起こしてほしいと呼びかけられ、スポンサーバッジ 200 個準備したので 1 日も早く全部をお渡しできる様に奮起を促されました。2560 地区のロータリアンの皆様、佐々木ガバナーの並々ならぬ熱意を真摯に受け止め、地区目標実現の為に邁進しようではありませんか。

## 会員増強拡大月間における第 7 分区の取組

国際ロータリー第 2560 地区第 7 分区ガバナー補佐  
大谷 光夫（高田 RC）

佐々木ガバナーは、私の年度では会員増強が使命であると言われ、何が何でも純増 10%達成は悲願とされておられます。

第 7 分区は新年度に入り以前より各 RC の新年度会長、幹事さんにこれに応えた活動をお願いしてまいりました。

現在分区内全 RC で純増 10%の達成に向け、様々に活動していただいております。中には、すでに目標値である 10%以上が確定している RC も出てまいりました。8 月早々には分区内の会長幹事会を開催して、退会防止の方法や増強方法など情報交換を行い一段と強くお願いする予定であります。



第 7 分区では、増強、増強とやみくもにするのではなくロータリアンとしてふさわしい方に入会いただけるように、一事業一専門職、または一種類の社会奉仕に偏らないバランスの取れた会員構成となるよう各 RC をお願いをしておりますと同時に、せっかく新会員になられた方にロータリーは楽しく有意義であると思っただく為に、分区内 RC に親睦を軸に楽しい例会、楽しい集い、楽しい奉仕となるよう、現、ロータリアン全員が行動していただくようにもお願いをしております。

新年度が始まったばかりですが、月間中は特に分区内ロータリアン全員が理解と友情を深められるような活動をお願いするつもりでありますので、ご協力いただきたいと思います。

尚、拡大につきましては現在模索中であります。



# ロータリー財団地域セミナー出席報告

国際ロータリー第 2560 地区 ロータリー財団副委員長  
篠田昇（新発田 RC）

日時：7 月 2 日（水曜日） 9 時 00 分～14 時 30 分

会場：東京都港区高輪・グランドプリンスホテル高輪 プリンスルーム

出席者：佐々木ガバナー、山本ガバナーエレクト、

ロータリー財団：渡辺委員長、篠田副委員長、高野寄付・資金委員、  
斎藤奨学金委員

次第：①主催者挨拶及び来賓紹介

②来賓挨拶（元 RI 会長・田中作次氏、RI 理事・北清治氏、同・杉谷卓紀氏）

③「2014～2015 年度ロータリー財団目標」

(1)2018 年までにポリオを撲滅する。

(2)継続的寄付を通じて、ロータリー独自かつ唯一の慈善事業を支援する。

(3)新しい補助金プログラムの発展を確かなものにする。

(4) ロータリー平和センター・プログラムの推進と広報を通じて、世界平和、親善、平和を育む

(5)ロータリー財団の未来の健全性の確保（新運営資金制度の導入準備）

④「公益法人 ロータリー日本財団の現状」

⑤「大口寄付の重要性」

⑥「ポリオ撲滅エンドゲーム戦略計画」(20180 年までにポリオ撲滅する計画)

⑦「元ロータリー平和フェローからの報告」

・ロータリー平和フェロー 2 期生として英国ブラッドフォード大学大学院修士課程修了・岸谷美穂さん／現・WHO 健康開発総合研究センター渉外担当官)

⑧「補助金のオンライン申請手続きについて」

⑨「(グローバル補助金) VTT 報告」(第 2760 地区財団委員長)

・ 参考/

[http://www.slideshare.net/Rotary\\_International/lifecycle-of-a-service-project-part4-33255ja-33821730](http://www.slideshare.net/Rotary_International/lifecycle-of-a-service-project-part4-33255ja-33821730)

⑩「日本のロータリー平和フェローシップの現状」

・ 参考/<https://www.rotary.org/ja/peace-fellowships>

⑪「ロータリーカードの普及について」

⑫「(グローバル補助金) 奨学生報告」(第 2770 地区学友・大塚桃子さん)

・東京大学大学院理学系研究科修了し、栗田工業(株)に 5 年間勤務後、グローバル奨学生として米国スタンフォード大学大学院「水と衛生に関する修士コース」留学、現在、国際協力機構で、アジア地域の上水道にかかる政府開発援助関係部署勤務

⑬ 質疑応答

⑭ 講評（元 RI 会長・田中作次氏）

皆様の浄財によってポリオ撲滅活動、奨学生の派遣等々有意義な活動が行われています。今年度も、ロータリー財団の活動にご理解、ご協力をお願いします。

## 全国青少年交換委員長会議に参加して

国際ロータリー第 2560 地区青少年交換委員会 委員長  
横山 亘（高田東 RC）

今回は、NPO 法人「国際ロータリー日本青少年交換委員会（RIJYEC）」についてお話させていただきます。



国際ロータリー日本青少年交換委員会は、2000 年 7 月 1 日、日本 34 地区で展開されている青少年交換プログラムを支援するために、ガバナー会の中に、ガバナー会青少年交換委員会が設立されました。その後、損害保険の保険料支払いに関わる問題を円滑に処理するために、NPO 法人国際ロータリー日本青少年交換委員会（RIJYEC）を設立するに到りました。その目的は、世界中の人々に対して、留学に関しての問題点の把握、原因の究明、解決策の検討を行い、留学しやすい環境を整備し、国際交流の向上と平和に貢献することです。設立の主な趣旨は、社会奉仕の一貫としての、交換学生留学のあるべき姿、ホストファミリーとその支援団体のあるべき姿ならびに青少年交換の問題点と解決法等を研究し、広報し、地域社会の理解と協力を願い、学生に対してはそのノウハウを教授することにあります。

この委員会は、年に 1 回～2 回開催され全国 34 地区の青少年交換担当委員会の委員長が出席し、各地区の青少年交換に関わる現状や問題点などを報告し検証する場であり、また、報告された事案について取り纏め、問題点の解消や解決に向け、この委員会はそれを任務としてあたります。また Rotary International の事務局との交渉窓口となり、ワンストップの統括セクションとして対応し、Japan standard（日本のルール）の策定を目指し、全地区が統一した見解でこの青少年交換プログラムを円滑に遂行するためにあるのです。

また年次大会として「全国青少年交換研究会」を毎年主幹クラブの元に開催（本年は 5 月末福島県猪苗代開催に参加）し、全国のロータリアン、交換学生とその関係者を一堂に会し、活発な意見交換や、報告そして各種研修プログラムを行いました。そこで懇親と友情を深めることは参加メンバーにとって、大変有意義な事だと感じました。

全国青少年交換委員長会議に参加して、当地区では経験のない事案が報告されます。青少年と関わる事業ですので、様々なリスクに対し危機管理の意識レベルを学ばなければならないと感じました。世界で最も安全で安心な青少年交換プログラムと謳うためにも、今後更に進化し充実したシステムの構築を全国の委員長と共に進めてまいりたいと思います。

## 2014-2015 年度インターアクト年次大会を終えて

国際ロータリー第 2560 地区インターアクト委員会 委員長  
笠原 廣（長岡 RC）

去る 7 月 12 日(土)、13 日(日)に国際ロータリー第 2560 地区の「2014-2015 年度インターアクト年次大会」が、長岡工業高等専門学校と長岡グランドホテルを舞台に盛大に開催されました。

今年度の年次大会は長岡ロータリークラブが提唱する長岡工業高等専門学校インターアクトクラブがホストとなり『グローバルへ!』をテーマに、第 2560 地区所属の 11 インターアクトクラブ 132 名と顧問の先生 17 名、交流のある沖縄高専インターアクトクラブやローターアクトクラブ及びロータリアンを含めて総勢 204 名の参加で熱い二日間を盛り上げました。



初日は、長岡工業高等専門学校の渡邊学校長及び佐々木ガバナーにもご出席いただき、開会式、優秀インターアクターの表彰式が執り行われ、厳粛な中にも和やかな雰囲気が進められました。引き続き 3 分科会に分かれ長岡高専の留学生を交えて、それぞれ国際交流の意義と“大切さ”や“楽しさ”を体験し充実した時間となりました。



夕食会では、“沖縄高専インターアクトクラブ活動紹介”や“留学生との雪上交流会”及び“各分科会の報告”など、参加者同士が楽しく交流を深めることが出来ました。そして長岡高専の中庭から「スカイランタン制作分科会」で“国際交流”や“国際平和”などの願いを込めて完成させた「スカイランタン」の打ち上げが行われました。



そして二日目には、朝6時30分から「アオーレ長岡」の“なかどま”で一般市民の方々に交じって“ラジオ体操”に参加しました。更に9時からの全体会では、独立行政法人国際協力機構(JICA)の副理事長 堂道秀明様から『これからの日本と国際社会とのつながり』と題して、ご講演いただき「グローバルへ!」と言う“テーマ”にピッタリのお話を、数多くの体験談を交えて、これから世界へ羽ばたく心構えなどをご教示いただきました。

閉会式では、次年度のホストクラブである新潟産業大学附属高校インターアクトクラブへ長岡工業高等学校インターアクトクラブから『インターアクト旗』の授与が行われ年次大会の幕を閉じました。

ありがとうございました。



## 国際奉仕フォーラム

国際ロータリー第 2560 地区国際奉仕委員会 委員長  
青木 省一（長岡西 RC）

2014 年 7 月 13 日、長岡まちなかキャンパスにて国際奉仕フォーラムを開催いたしました。まず、佐々木昌敏ガバナーからご挨拶をいただきました。会員増強の重要性、佐渡南クラブ様が台北原民クラブ様と友好クラブになられた事へのお祝い、そして当日の国際奉仕フォーラムでよく勉強をして、国際奉仕を通じて世界平和に繋げて欲しいという事と、ロータリーの基本は約束を守ることが大切だというお話をいただきました。

その後、国際奉仕委員会を開催いたしました。最初に 6 月 11 日、台北原民クラブ様と友好クラブとなられた佐渡南クラブの渡辺様より、締結までの経緯と今後の展望について大変参考になるお話をいただきました。

次に私から、双子クラブ、ロータリー友情交換、ロータリアン行動グループ、ロータリー親睦活動グループ、国際共同委員会、ロータリー友情交換についてご説明させていただき、海外の方々との様々な交流を通じて友情と奉仕の輪を広げましょうという事と、新潟県内各地区にある様々な国際交流団体や国際協力団体などが開催するイベントに参加するなど、まずは身近な国際交流をしてはどうかというご提案をさせていただきました。

続いて、横山巨青少年交換委員長から、青少年交換委員会を開催していただきました。一年交換と夏期交換の学生募集についての説明から始まり、その後、青少年交換プログラムの、特に危機管理に重点をおいてご説明がありました。次に倉茂章前年度青少年交換委員長から R I J E C についてご説明いただきました。

最後に、山本和則ガバナーエレクトから、新潟南クラブと台中南屯クラブとの交流、ご自身の一年交換学生との思い出をお話いただき、各クラブで国際奉仕に積極的に取り組んで欲しいというメッセージで閉会いたしました。有意義なフォーラムとなりましたことに感謝申し上げます。大変ありがとうございました。



# ロータリー防減災セミナーを終えて

国際ロータリー第 2560 地区 ロータリー地域協働ネットワークセンター長  
鈴木 重吉（長岡 RC）

佐々木年度で 3 回目を数えるロータリー地域協働ネットワークセンター(略称 RLNC)が主催する防減災セミナーが 7 月 19 日(土)長岡震災アーカイブセンターきおくみらいに於いて以下の内容で開催されました。あいにく当日は夜半からの豪雨に見舞われ長岡では土砂災害警報が発令されるなかのセミナーでしたが日中には天候も安定し、参加いただいた地区内からの各クラブのネットワークセンターとの窓口になって戴く皆さんと日頃からセンターとの連携団体の皆様からもご参加いただき充実したセミナーとすることが出来ました。



特にご多用の中参加いただきましたご来賓の皆様には感謝申し上げます。又、自衛隊新潟県隊友会の北條副会長様におかれましては机上模擬演習やワークショップで適切なアドバイスも頂き大いに参考にさせて頂くことが出来ました。

## 1、セミナーの概要

### 第 1 部 地域協働ネットワークセンターの役割

キーワード・・・「地域と共に」：「備えよ常に」

### 第 2 部 机上模擬演習「災害対策本部設置を想定して」

### 第 3 部 ワークショップ(グループ討論) …アンケート配布



## 2、参加いただいた連携団体の皆様

- ・(公社) 中越防災安全推進機構地域防災力センター  
チーフコーディネーター 河内 毅様
- ・東日本大震災ボランティアバックアップセンター長 羽賀友信様
- ・(公社) 新潟県隊友会 副会長 北條雄一様
- ・日本ボーイスカウト新潟連盟 県コミッショナー 井上法英様
- ・(公社) にいがた被害者支援センター 専務理事 稲餅武雄様
- ・(社福) 新潟いのちの電話 理事長 及川紀久雄様

## 3、セミナーを終えて

今回はロータリーが如何に地域と共に在るべきかという根本的テーマをみんなで共有すると共に、いざの時の備えの大切さを再確認することを開催テーマとしました。これまではセンターへの理解を中心にせざるを得ませんでした。3年目となる今年はリアルに震災の規模と内容を仮定し模擬演習という形で、情報の流れ、連携のとり方、他団体との協働の在り方など、実際に想定した演習でした。

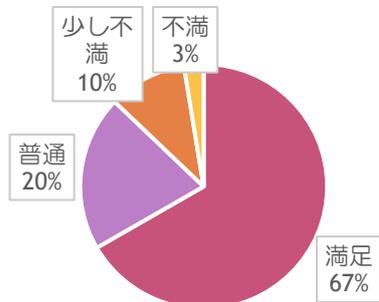
何せ限られた時間で、参加いただいたロータリアンの皆さんも初体験という事で戸惑っておられましたが、少なくともセンターの存在意義と連携する他団体の皆さんとの協働の大切さ、そして何よりもいざの備えのために各クラブでの「いざの備えのための準備」の大切さを認識できた1日でした。

参加いただきました皆様へのアンケートを添付し報告といたします。



## 国際ロータリー第 2560 地区 危機管理セミナー アンケート結果

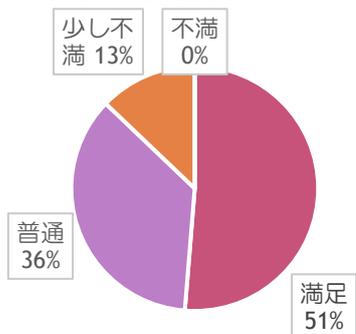
### 第一部 地域協働ネットワークセンターの役割についての説明はいかがでしたか？



#### 主な意見

- ・センターの役割の大切さを理解できた。
- ・ロータリアンがそれぞれの力を結集する仕組みとしてセンターの役割は重要、各クラブ単位でも積極的な連携システムの必要性を感じた。
- ・ロータリーは単年度が基本となっているが地域との信頼関係を持続するためにはセンターの継続とスキルアップが大切。
- ・他団体とのネットワークの大切さがよく解った。
- ・センターの役割をもっとアピールして周知していただきたい。

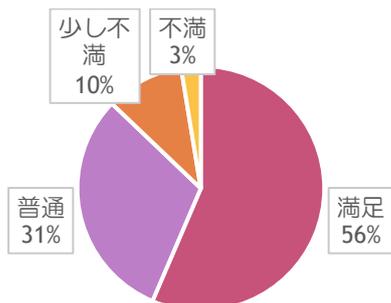
### 第二部 机上模擬演習はいかがでしたか？



#### 主な意見

- ・問題点を具体的に抽出でき今後の対策に役立てることが出来た。
- ・はじめての体験で戸惑ったが参考になった。
- ・あらゆる状況を想定して対応することの大切さがわかった。
- ・災害の状況とそれへの対応が具体的に話題となって大変参考になった。
- ・時間がもっと欲しかった。

### 第三部 ワークショップはいかがでしたか？



#### 主な意見

- ・問題点を抽出し、その対策が見えて来るので大変役に立った。
- ・自衛隊隊友会の方の体験を通した適切なアドバイス、参加者の多様な意見、とても参考になった。
- ・実際の場合対応できるかが問題、何回か訓練の必要を感じた。
- ・出来る事とできないことがあるので会員の意見を集約する必要がある。
- ・時間が足りなかった。

### ロータリークラブや地域協働ネットワークセンターに対する要望や意見

- ・「常に備える」ことの大切さを痛感しました。ぜひ多くのロータリアンが理解を深めるためにセミナーを継続してください。
- ・細部までを検討してネットワークを生かせる体制を望みます。
- ・ロータリーの身の丈を認識して、緊急時に対応できる体制づくりをお願いします。
- ・集積されたデータの管理とプライバシーの保護をお願いします。
- ・連携団体の活動が理解できました。これからもこの関係を大切にしていきたい。

## 新入会員報告その1

クラブ名：雪国魚沼ロータリークラブ  
氏 名：伊藤 晴祥  
職業分類：大学教員  
スポンサー氏名：水野 義彦

クラブ名：雪国魚沼ロータリークラブ  
氏 名：上村 一也  
職業分類：金融業（信用組合）  
スポンサー氏名：富山 洋

クラブ名：糸魚川ロータリークラブ  
氏 名：田原 良枝  
職業分類：葬祭業  
スポンサー氏名：山田 紀之

クラブ名：雪国魚沼ロータリークラブ  
氏 名：井口 司  
職業分類：内装工事業  
スポンサー氏名：中島 成夫

クラブ名：小千谷ロータリークラブ  
氏 名：池 日出夫  
職業分類：菓子製造販売  
スポンサー氏名：

クラブ名：小千谷ロータリークラブ  
氏 名：古谷 聡  
職業分類：電力事業  
スポンサー氏名：関 暁

クラブ名：三条東ロータリークラブ  
氏 名：長谷川 朱美  
職業分類：飲食業  
スポンサー氏名：

クラブ名：三条北ロータリークラブ  
氏 名：梨木 篤史  
職業分類：飲食業  
スポンサー氏名：木宮 隆

クラブ名：十日町ロータリークラブ  
氏 名：原田 千佳子  
職業分類：旅行業  
スポンサー氏名：尾身 幸雄

クラブ名：高田東ロータリークラブ  
氏 名：東山 忠之  
職業分類：結婚式場  
スポンサー氏名：

クラブ名：新発田城南ロータリークラブ  
氏 名：高橋 幸直  
職業分類：ホテル業  
スポンサー氏名：和泉 哲雄

クラブ名：燕ロータリークラブ  
氏 名：藤崎 滋人  
職業分類：新聞販売業  
スポンサー氏名：飯塚 耕以智

クラブ名：豊栄ロータリークラブ  
氏 名：小池 賢一  
職業分類：幼稚園保育園  
スポンサー氏名：坂上 彰平

クラブ名：新井ロータリークラブ  
氏 名：市川 晃  
職業分類：冠婚葬祭業  
スポンサー氏名：

## 新入会員報告その2

クラブ名：新発田ロータリークラブ  
氏 名：川口 博之  
職業分類：畳製造業  
スポンサー氏名：

クラブ名：新発田ロータリークラブ  
氏 名：齋藤 高照  
職業分類：サービス業  
スポンサー氏名：

クラブ名：水原ロータリークラブ  
氏 名：小林 和也  
職業分類：土木建築  
スポンサー氏名：

クラブ名：新潟南ロータリークラブ  
氏 名：村木 錦治  
職業分類：ホテル  
スポンサー氏名：長谷川 時雄

クラブ名：新潟南ロータリークラブ  
氏 名：竹石 尚史  
職業分類：テレビ放送業  
スポンサー氏名：

クラブ名：新潟南ロータリークラブ  
氏 名：浜田 芳宏  
職業分類：美容スクール  
スポンサー氏名：阿部 雅良

クラブ名：新潟西ロータリークラブ  
氏 名：秋山 清文  
職業分類：ホテル  
スポンサー氏名：野田 誠記

クラブ名：新潟西ロータリークラブ  
氏 名：長谷川 英郁  
職業分類：解体工事業  
スポンサー氏名：中郡 正和

クラブ名：新潟西ロータリークラブ  
氏 名：小林 千鶴  
職業分類：不動産売買  
スポンサー氏名：田村 修

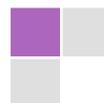
クラブ名：新潟西ロータリークラブ  
氏 名：高木 豊隆  
職業分類：防水工事  
スポンサー氏名：今野 克久

クラブ名：新潟西ロータリークラブ  
氏 名：新澤 功  
職業分類：食肉配布  
スポンサー氏名：大澤 力

クラブ名：新潟西ロータリークラブ  
氏 名：三浦 英敏  
職業分類：内装工事  
スポンサー氏名：森田 雅巳

クラブ名：三条ロータリークラブ  
氏 名：宮本 信秋  
職業分類：銀行（第四銀行）  
スポンサー氏名：

クラブ名：加茂ロータリークラブ  
氏 名：小池 俊木  
職業分類：宝石・時計眼鏡小売  
スポンサー氏名：三浦 伸一



## 新入会員報告その3

クラブ名：分水ロータリークラブ  
氏 名：渡辺 敏雄  
職業分類：農業  
スポンサー氏名：

クラブ名：長岡ロータリークラブ  
氏 名：中野 まゆ  
職業分類：自動車販売整備業  
スポンサー氏名：和田 富美

クラブ名：柏崎ロータリークラブ  
氏 名：今井 貢  
職業分類：貨物自動車輸送  
スポンサー氏名：富田 康雄

クラブ名：柏崎東ロータリークラブ  
氏 名：牧下 俊夫  
職業分類：情報開発サービス  
スポンサー氏名：

クラブ名：長岡西ロータリークラブ  
氏 名：藤田 修治  
職業分類：屋外広告  
スポンサー氏名：澤野 好裕

クラブ名：高田ロータリークラブ  
氏 名：勝俣 万亀男  
職業分類：総合結婚式場  
スポンサー氏名：石倉 悟

クラブ名：高田ロータリークラブ  
氏 名：高橋 隆二  
職業分類：銀行（北越）  
スポンサー氏名：宮澤 英文

クラブ名：高田ロータリークラブ  
氏 名：箕輪 賢一  
職業分類：料亭  
スポンサー氏名：石倉 悟

クラブ名：高田ロータリークラブ  
氏 名：大沼 公成  
職業分類：銀行（第四銀行）  
スポンサー氏名：福田 聖

クラブ名：高田ロータリークラブ  
氏 名：小林 豊茂  
職業分類：産業銀行（株八十二銀行）  
スポンサー氏名：羽深 耕時

クラブ名：高田ロータリークラブ  
氏 名：高橋 正彦  
職業分類：建設業  
スポンサー氏名：本山 秀樹



# 佐々木年度ロータリークラブ事務局一覽

分区	R C	例会場	TEL	FAX	〒	住 所	例会日	開始時間	
第一分区	1	新発田	割烹 志まや	0254-22-2102	0254-26-3430	957-0057	新発田市御幸町1-1-1	月	12:30~
	2	村上	大観荘	0254-53-2131	0254-53-2768	958-0037	村上市瀬波温泉2-10-24	木	12:40~
	3	水原	天朝閣	0250-62-2055	0250-62-1435	959-2024	阿賀野市中島町1-25	水	12:30~
	4	中条	中条グランドホテル	0254-43-6060	0254-43-6033	959-2643	胎内市東本町25-50	水	12:30~
	5	新発田城南	アーデ・ギャレ	0254-26-5511	0254-22-5147	957-0018	新発田市緑町2-4-22	木	12:30~
	6	豊栄	割烹 町北幸	025-387-2011	025-386-4720	950-3321	新潟市北区葛塚3313	火	12:30~
	7	新発田中央	アーデ・ギャレ	0254-26-5511	0254-22-5147	957-0018	新発田市緑町2-4-22	水	12:30~
	8	中条胎内	中条グランドホテル	0254-43-6060	0254-43-6033	959-2643	胎内市東本町25-50	金	12:30~
	9	村上岩船	(株)ホテル汐美荘	0254-53-4288	0254-52-5285	958-0037	村上市瀬波温泉2-9-36	月	12:40~
第二分区	10	新潟	イタリヤ軒	025-224-5111	025-224-7679	951-8061	新潟市中央区西堀通り7-1574	火	12:30~
	11	新潟東	ANAクラウンプラザホテル新潟	025-245-3331	025-247-6780	950-0088	新潟市中央区万代5-11-20	金	12:30~
	12	新潟南	ホテルオークラ新潟	025-224-6111	025-224-7060	951-8053	新潟市中央区川端町6-53	水	12:30~
	13	佐渡	テクノカトウ	0259-27-2219	0259-27-2219	952-0028	佐渡市加茂歌代350-3	木	12:30~
	14	新潟西	ホテルオークラ新潟	025-224-6111	025-224-7060	951-8053	新潟市中央区川端町6-53	木	12:30~
	15	佐渡南	八幡館	0259-57-2141	0259-57-2144	952-1311	佐渡市八幡2043	火	12:30~
	16	新潟北	万代シルバーホテル	025-243-3711	025-243-3720	950-0088	新潟市中央区万代1-3-30	月	12:30~
	17	新潟中央	ANAクラウンプラザホテル新潟	025-245-3333	025-243-0493	950-0088	新潟市中央区万代5-11-20	火	12:30~
	18	新潟万代	ホテルオークラ新潟	025-224-6111	025-224-7060	951-8053	新潟市中央区川端町6-53	月	18:30~
第三分区	19	新津	ホテル美好	0250-22-1500	0250-24-1500	956-0864	新潟市秋葉区新津本町1-2-1	水	12:30~
	20	村松	割烹 木むら	0250-58-6026		959-1704	五泉市村松甲5775	火	12:30~13:30
	21	五泉	五泉商工会議所	0250-43-5551	0250-42-1151	959-1863	五泉市郷屋川1-2-9	木	第1 19:00~ 第2-3-4 12:30
	22	白根	サルナート	025-372-1137	025-377-1384	950-1475	新潟市南区戸頭1347番地1	木	12:30~
	23	新津中央	一楽	0250-22-3155	0250-22-3745	956-0864	新潟市秋葉区新津本町2-7-10	火	12:30~
	24	阿賀野川ライン	阿賀の里	0254-99-2121	0254-99-2665	959-4636	東蒲原郡阿賀町石間4301	木	第1,3,5 18:30~ 第2,4 12:30~
第四分区	25	三条	三条信用金庫 本店	0256-35-3477	0256-32-7095	955-8666	三条市旭町2-5-10	水	12:30~
	26	燕	燕三条ワシントンホテル	0256-66-2000	0256-66-2112	959-1232	燕市井土巻3-65	木	12:30~
	27	加茂	加茂市産業センター2F	0256-52-9040	0256-53-3483	959-1313	加茂市幸町2-2-4	木	12:30~
	28	三条南	三条信用金庫 本店	0256-35-3477	0256-32-7095	955-8666	三条市旭町2-5-10	月	12:30~
	29	分水	新潟大栄信用組合本店3階	0256-98-6291	0256-97-3750	959-0130	燕市分水桜町1-4-14	火	12:30~
	30	見附	ホテル つるや	0258-62-6511	0258-63-4441	954-0053	見附市本町4-3-19	木	12:30~
	31	吉田	燕市吉田産業会館 夜例会 割烹 千ぐさ	0256-92-2500 0256-93-2340		959-0232 959-0246	燕市吉田東栄町14-12 燕市吉田新町1-25	金	12:30~ 19:00~
	32	三条北	三条ロイヤルホテル	0256-34-8111	0256-34-8114	955-0071	三条市本町3-5-25	火	12:30~
	33	巻	新潟市巻農村環境改善センター	0256-72-8848		953-0076	新潟市西蒲区福井3975-1	水	12:30~
34	田上あじさい	丸山オート2F	なし	なし	959-1502	南蒲原郡田上町田上丙934-1	火	12:30~	
35	三条東	三条ロイヤルホテル	0256-34-8111	0256-34-8114	955-0071	三条市本町3-5-25	木	12:30~	
第五分区	36	長岡	長岡グランドホテル	0258-33-2111	0258-33-2106	940-0066	長岡市東坂之上町1-2-1	火	12:30~
	37	柏崎	シーユース雷音	0257-22-5740	0257-22-5969	945-0067	柏崎市西港町12-11	水	12:30~
	38	長岡東	ホテルニューオータニ長岡	0258-37-1111	0258-37-1115	940-0048	長岡市台町2-8-35	水	12:30~
	39	柏崎東	シーユース雷音	0257-22-5740	0257-22-5969	945-0067	柏崎市西港町12-11	月	12:30~
	40	栃尾	割烹 大覚(1~6月) 割烹旅館 恵比仁(7~12月)	0258-52-2161 0258-52-2107	0258-52-2162 0258-52-5917	940-0223 940-0227	長岡市栃尾本町8-6 長岡市谷内2-1-30	火	12:30~
	41	長岡西	長岡ベルナル	0258-29-0101	0258-29-1459	940-2108	長岡市千秋1-1000-1	木	12:30~
	42	柏崎中央	シーユース雷音	0257-22-5740	0257-22-5969	945-0067	柏崎市西港町12-11	火	12:30~
第六分区	43	十日町	十日町商工会議所	025-757-5111	025-752-6044	948-0000	十日町市泉17番地	木	12:10~
	44	小千谷	プラザ片山	0258-82-2051	0258-82-2052	947-0021	小千谷市本町1-7-3	木	12:15~
	45	雪国魚沼	ホテル坂戸城 NASPAニューオータニ	025-773-3333 025-780-6111	025-772-2343 025-780-6223	949-6611 949-6101	南魚沼市坂戸292-4 南魚沼郡湯沢町大字湯沢2117-9	水 第4水	12:15~ 第3例会18:30
	46	十日町北	十日町商工会議所	025-757-5111	025-752-6044	948-0000	十日町市泉17番地	水	12:10~
	47	津南	津南町商工会	025-765-2301	025-781-4039	949-8201	南魚沼郡津南町大字下船渡丁2920	月	12:15~
	48	越後魚沼	NPO法人魚沼交流ネットワーク内	025-792-1336	025-793-7868	946-0001	魚沼市本町1-2	火	12:30~
第七分区	49	高田	デュオ・セレッソ	025-526-3111	025-525-9121	943-0834	上越市西城町3-5-20	金	12:30~
	50	直江津	ホテルセンチュリーイカヤ	025-545-3111	025-545-3122	942-0001	上越市中央1-2-7	火	12:30~
	51	新井	新井商工会議所3階大会議室	0255-72-5224	0255-72+5224	944-0048	新井市妙高市下町7-1	水	12:30~
	52	糸魚川	糸魚川信用組合本店ホール	025-552-9880		941-0057	糸魚川市南寺町1-8-41	木	12:30~
	53	高田東	デュオ・セレッソ	025-526-3111	025-5265-9121	943-0834	上越市西城町3-5-20	月	12:30~
	54	糸魚川中央	ヒスイ王国館	025-553-1210		941-0061	糸魚川市大町1-7-11	金	12:30~
	55	頸北	柿崎地区公民館	025-536-3823		949-3216	上越市柿崎区柿崎6406	水	12:30~
	56	越後春日山	ホテルハイマート	025-543-3151	025-544-5578	942-0001	上越市中央1-2-3	木	12:30~



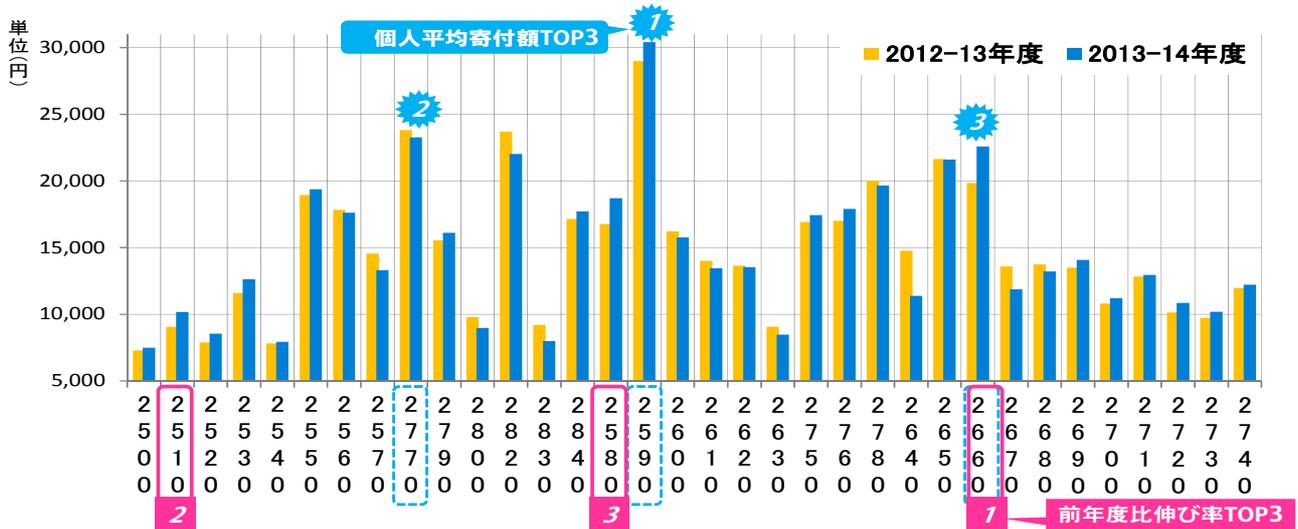
# ハイライトよねやま 172

2014年7月11日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 2013-14 年度寄付金結果 — 直近 5 年間で最高額 —

2013-14 年度の寄付額は約 13 億 3,700 万円でした。前年度と比べて 0.9% 増（普通寄付金 0.1% 増、特別寄付金 1.3% 増）、約 1,200 万円の増加です。寄付金総額は過去 5 年間で最高額に達し、個人平均寄付額は昨年に引き続き 1 万 5 千円台を超えた 15,200 円となりました。また、34 地区中 19 地区が前年度の個人平均寄付額を上回りました。特別寄付をしてくださる会員の割合も年々増加し、今年度は 41% となりました。会員皆様のご努力に厚く御礼申し上げます。

新年度も引き続きご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



### 個人平均寄付額 TOP 3

- 1 第 2590 地区 : 30,414 円
- 2 第 2770 地区 : 23,261 円
- 3 第 2660 地区 : 22,591 円

### 個人平均寄付額の前年度比伸び率 TOP 3

- 1 第 2660 地区 : 113.8%
- 2 第 2510 地区 : 112.2%
- 3 第 2580 地区 : 111.6%

## 寄付のかたち — 500 円玉貯金で毎年功労者に —



500 円玉を手にする水口会員(左)と林会員(右)

第 2610 地区元米山奨学委員長、林和夫さん（富山みらい RC）が今年 6 月、第 16 回米山功労者となりました。林さんは 2007 年から“500 円玉貯金”を始め、毎年 10 万円を寄付してくださっています。

“500 円玉貯金”による寄付を始めたきっかけは、同じクラブの水口益克会員が例会で、「500 円玉貯金をして 1 年間分を米山に寄付している」とスピーチしたこと。以来、買い物や外食の支払いでは 500 円玉でおつりをもらうよう意識し、500 円玉が手に入るたびに貯金箱に入れていきます。

「地区米山委員長になる前は、大した関心もなく寄付をしていた。米山に関わらなかつたら、私にとってロータリアンであることは単なるステータスにすぎなかつたかもしれない。表彰対象の 10 万円を一度に捻出するのは大変だが、どうやって 500 円玉で釣りをもらうか知恵をしぼり、貯金箱の重さを楽しみながら寄付している」と、米山奨学事業への熱い思いを語ってくださいました。

目次へ

## 第2回地区米山奨学委員長セミナー開催報告

新年度を目前に控えた6月18日、次期(2014-15年度)地区米山奨学委員長対象の第2回セミナーを都内で開催しました。今回のセミナーでは『米山奨学生として相応しい学生を採用するために』をテーマに、選考に重点を置いた研修が行われました。

午前のプログラムは、国内で最も活発な米山学友会の一つ、第2780地区学友会の<sup>オウゴウ</sup>王剛元会長と、同地区の小野良太郎次期委員長が「自立した学友会運営」について話したほか、過去17年個人平均寄付額1位の第2590地区から倉知恒久委員長が「寄付増進の方策」について地区での取り組みを紹介しました。午後は、毎年好評の安増惇夫第2700地区理事による「選考の流れ」の講義の後、3グループに分かれて、模擬書類選考会と質問検討会を実施。ファシリテーターの進行のもと、面接での有効な質問、書類選考の着目点について意見交換を行いました。全国から参加した各地区委員長からは「他地区の成功例を聞いて良かった」「事前の課題は少々大変だったが、セッションでの意見交換は有意義だった」など、好評の声を頂きました。



## 『飲水思源』をテーマに170人が出席 — 関西米山学友会 —

7月6日に大阪市内で開催された「米山奨学生学友会(関西)」(第2660地区/以下、関西学友会)の総会および新規奨学生歓迎会には、昨年同様、台湾・韓国・タイなど海外学友会役員や国内他地区からの学友会会員・ロータリアンも多数駆けつけ、総勢約170人が出席する盛会となりました。

今回の総会テーマは『飲水思源』。米山記念奨学金制度がなければ出会えなかった縁、ルーツを考える場にしたいと、米山梅吉翁の生涯を紹介する朗読劇が披露され、学友らの熱演に、会場からは惜しみない拍手が送られました。

あいさつに立った<sup>ホーユーツイ</sup>何玉翠関西学友会会長は、昨年10月のネパール学友会創立総会に参加した際、初対面と思えないほどネパールの学友たちと打ち解けること



朗読劇を熱演

ができたというエピソードに触れ、「米山には国境が無く、学友会にも境界線が無いから、どこでも温かく迎えてくれる」と話し、「今後も国際的なロータリーの活動と、米山奨学生のサポートができるよう努力したい」と結びました。

関西学友会の活発な活動と地区ロータリアンとの連携・交流の様子に刺激を受け、他地区から参加した学友会会員や米山奨学委員長からは「早速アイデアを持ち帰り、改革を試みたい」との声も聞かれ、今後の広がりが期待されます。



NEW

### DVDシリーズ『学友マイ・ストーリー』第1弾 近日発行!

1人の学友の活躍を1つのDVD作品にまとめた『学友マイ・ストーリー』シリーズを近日発行します。優れた米山学友の卓話を聞くイメージで、例会等で上映していただけます。第1弾は、スーダン出身のモハメド・オマル・アブデインさん。ご希望のクラブにはDVDを無料でお送りします(7/18~)。ご注文は当会事務局・広報担当まで。

# 6 月末会員数および出席報告

## 第2560地区 2013-14年度 6月末 会員数および出席報告

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	6月末 会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)	✓	88.21	345	355	37	10
新発田	5	98.33	85	89	0	4
村上	4	91.67	32	33	7	1
水原	4	73.80	26	26	1	0
中条	4	85.00	31	34	3	3
新発田城南	4	92.26	42	43	7	1
豊栄	4	87.96	26	26	3	0
新発田中央	4	90.19	50	51	5	1
中条胎内	4	84.49	29	27	5	-2
村上岩船	4	90.20	24	26	6	2
第2分区(9クラブ)	✓	88.01	405	422	16	17
新潟	4	82.68	83	92	0	9
新潟東	4	91.31	53	55	5	2
新潟南	4	92.53	85	90	0	5
佐渡	4	77.00	12	9	0	-3
新潟西	4	83.33	32	32	1	0
佐渡南	4	96.41	42	42	4	0
新潟北	5	82.22	36	40	0	4
新潟中央	4	97.92	23	24	0	1
新潟万代	5	88.72	39	38	6	-1
第3分区(6クラブ)	✓	81.56	138	131	8	-7
新津	4	70.83	25	22	1	-3
村松	4	80.00	9	9	0	0
五泉	4	88.75	21	20	3	-1
白根	4	86.62	43	43	2	0
新津中央	4	83.93	31	28	1	-3
阿賀野川ライン	3	79.20	9	9	1	0
第4分区(11クラブ)	✓	81.48	352	365	21	13
三条	4	86.12	54	54	0	0
燕	4	67.60	25	29	1	4
加茂	4	77.75	31	29	5	-2
三条南	4	95.45	44	51	1	7
分水	4	83.47	29	31	2	2
見附	4	73.00	18	20	1	2
吉田	4	87.80	33	33	1	0
三条北	4	81.84	71	70	5	-1
巻	4	88.80	11	10	0	-1
田上あじさい	4	70.80	6	6	1	0
三条東	4	83.62	30	32	4	2

R C	例 会 数	出 席 率	会 員 数			
			7月1日 現在	6月末 会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)	✓	87.54	300	302	30	2
長岡	4	87.45	37	43	2	6
柏崎	4	89.90	47	47	0	0
長岡東	4	90.41	63	63	7	0
柏崎東	5	96.89	44	45	5	1
栃尾	3	79.03	25	22	0	-3
長岡西	4	85.80	44	43	5	-1
柏崎中央	4	83.30	40	39	11	-1
第6分区(6クラブ)	✓	88.31	148	149	6	1
十日町	4	98.48	32	32	0	0
小千谷	4	86.53	38	40	3	2
雪国魚沼	4	79.00	21	20	1	-1
十日町北	4	96.73	22	23	1	1
津南	4	89.60	24	24	1	0
越後魚沼	4	79.52	11	10	0	-1
第7分区(9クラブ)	✓	82.15	302	303	26	1
高田	4	97.66	58	53	0	-5
直江津	4	82.83	37	47	2	10
新井	4	82.50	29	29	3	0
糸魚川	4	73.03	36	38	2	2
妙高高原	0		4	0	0	-4
高田東	5	78.50	38	37	3	-1
糸魚川中央	4	77.34	33	33	0	0
頸北	4	90.50	15	15	1	0
越後春日山	4	74.87	52	51	15	-1

妙高高原RCは11月末で解散致しました。

クラブ数	56	クラブ
7月1日 会員数	1,990	人
6月末 会員数	2,027	人
女性会員数	144	人
純増減会員数	37	人
当月平均出席率	85.20	%

# 文庫通信 (323号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー情報

- ◎「当今世相四つのテスト」 佐藤千壽 徳山西R.C. 1998 43p
  - ◎「『職業奉仕を強調したロータリーの認知度を向上させる広報活動』プロジェクトについてのアンケート結果に対する考察」 大之木精二 2013 6p (D.2710地区活動報告書)
  - ◎「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」 横田盛廣 2014 5p (D.2600下伊那グループIM&会員セミナー報告書)
  - ◎「ロータリーは人づくり、自分づくり」 小林完治 2014 4p (D.2690地区大会記念誌)
  - ◎「人格と生産性」 大迫三郎 2014 1p (D.2730月信)
  - ◎「奉仕は他者のため?自分のため?」 本田博己 2014 3p (D.2840月信)
  - ◎「公共イメージと認知度の向上」 二神典子 2014 12p (D.2510地区大会記録誌)
  - ◎「なぜ、今、公共イメージの向上が必要なのか(フォーラム)」 酒井正人 他 2014 20p (D.2510地区大会記録誌)
  - ◎「ロータリークラブの会長とは その1・2」 深川純一 伊丹R. C. 2005 2p (純ちゃんのコーナーPartⅣ)
  - ◎「ロータリークラブの幹事とは その1-4」 深川純一 伊丹R. C. 2005 4p (純ちゃんのコーナーPartⅣ)
- [上記申込先：ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階  
 TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

### <ロータリー文庫よりお願い>

書籍入手のお問い合わせ、コピーサービスお申し込みは、ロータリー会員のみに限ります。

コピーサービスの申込は、ホームページまたはFAXでお願いします。

**FAX 番号：03(3459)7506**

なお、お申し込みの際は書名・著者名の他に分類番号を御記入ください。